

高速道路リニューアルプロジェクト

平成28年3月30日、大規模更新・修繕事業の目的や必要性が理解され、社会全般に広く浸透するよう、NEXCO3会社共通の事業呼称とロゴを決定しました。

事業呼称は「高速道路リニューアルプロジェクト」とし、使用するロゴは以下の通りです。

NEXCO東日本は、今後実施予定の大規模更新・修繕事業のポスター・パンフレット等に当ロゴを活用し、高速道路をご利用のお客さまへ事業のご理解とご協力を呼びかけます。



■高速道路リニューアルプロジェクトとは？

老朽化により痛んだ高速道路において、橋を架け替えるなど抜本的に補修することです。通常の工事に比べると長期間の交通規制が発生しますが、最新の技術で施工するため、機能向上とともに長寿命化を図ります。

なお、今回施工する東北自動車道 仙台宮城IC～泉IC間の中山橋老朽化対策工事は、平成27年3月25日付で国土交通大臣から道路整備特別措置法に基づく許可を受けた大規模更新・修繕事業ではありませんが、今回「高速道路リニューアルプロジェクト」として実施するものです。